

1964 THE CLOCK HOUSE

取扱説明書

MTC7001
MTC7002
MTC7003

Ver.1.0

【ご利用になるまえに】

このたびは、THE CLOCK HOUSE のリストウォッチをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

弊社では厳しい品質検査を行った上で製品をお届けしていますが、未永くご愛用いただくために「取扱説明書」をよくお読みの上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

◎保護シールについて

時計のガラスや金属部分（表蓋、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

◎防水性能について

当社製品の防水性能は表で示す区分になっていますので、ご購入の時計を確認の上、1～1.5年毎にパッキンの交換及び防水点検をお勧めします。

※時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計の温度より低い時にはガラス面が曇る場合があります。曇りが一時的な場合には支障はありませんが、長時間消えない場合は、お近くのザ・クロックハウスにご相談ください。

※ご使用状況や環境によっては思わぬ水圧がかかる場合がございますので、ご注意ください。

※水滴が付いた状態や、水中でのプッシュボタンの操作は絶対におやめください。

水が入り故障の原因となります。

名称	表示	仕様	使用例				
	文字板または裏ぶた		水がかかる程度の使用(洗顔・雨等)	水仕事や、一般水泳に使用	スキンドイビング、マリンスポーツに使用	空気ポンプを使用するスキューバ潜水に使用	水滴がついた状態や水中でのリュースボタン操作
日常生活用防水時計	WATER RESISTANT	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESISTANT 5bar at 10bar	5気圧防水または10気圧防水	○	○	×	×	×

※革バンドは非防水ですので、水がかからないようご注意ください。

※汗や雨などによって革バンドがぬれまると、色落ちし衣類を汚す原因となる場合がありますので十分ご注意ください。

◎海水に浸かった後のお手入れ

日常強化防水時計はケースに付いた海水をよく洗い落としサビなどが出ないようにしてください。このとき、革バンドの時計はバンドに水がかからないように注意してください。非防水時計はケースに付いた水分をよく拭き取ると共に、時計内部に海水が入っていないか早めにお近くのザ・クロックハウスで確認を受けてください。海水が入っていると故障の原因となります。

◎温度について

直射日光や高温になるところに長時間置かないでください。また、寒いところに長時間置かないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

※常温（5℃～35℃）から大ききはずれた温度下で長時間放置しますと、液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は0以下や40℃以上では、表示が見えにくくなることがあります。

◎衝撃について（ゴルフや野球などのスポーツでの衝撃）

※床に落とすなど激しい衝撃は、時計の止まり、遅れ、進みなどをはじめとする故障・損傷の原因となりますので、ご注意ください。

◎磁気について

家庭用電気製品・パソコン機器・携帯電話の近くなど磁気や静電気の影響があるところに長時間放置しないでください。誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでご注意ください。

※磁石・磁石付き健康器具・電気麻雀台など強い磁気を生ずる物には近づけないでください。

◎静電気について

静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分にじみ現象が発生することがあります。

◎化学薬品・ガス・水銀について

ガス・水銀・化学薬品など（シンナー・ガソリン・各種溶剤またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類など）が触れるとケース・バンド・文字盤の变色や樹脂部分などは、変色・変形・破損する場合がありますので、十分ご注意ください。

◎着用時の注意

※幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分にご注意ください。

※激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため十分ご注意ください。

※サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。

※バンド着脱の際に中留めなどで爪を傷つける恐れがありますので十分ご注意ください。

※時計をしたまま寝寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

特徴

●時刻・カレンダー機能

オートカレンダー。12/24時間制の切替えができます。

※カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーですので、うるう年の2月29日以外は修正不要です。

●アラーム機能

毎日設定した時刻にアラームを鳴らすデイリーアラームです。

●ストップウォッチ機能

1/100秒単位で最大59分59.99秒まで計測でき、途中のスプリットタイムが計測できます。

●バックライト機能

専用のボタンを押すと、バックライトが約3秒間点灯します。

製品仕様

精度：平均月差 ±90 秒 / 使用電池：CR2016 1個 / 電池寿命：約2年

◎皮革・金属・プラスチックによるアレルギーについて

体質により金属・皮革・軟質及び硬質プラスチックなどにて皮膚がかぶれたり、肌に異常が認められたときは、直ちに ご使用を中止し専門医にご相談ください。

◎ケース・バンドのお手入れについて

ケース・バンドなどに付着した汚れや水分は時計の機能を損なう・皮膚の弱い方のかぶれ・衣類の袖口を汚す原因となる場合があります。未永くご使用いただくために柔らかい布などで拭き、常に清潔にしてお使いください。特にバンドは肌着類と同様直接肌に接していますので、定期的な次の方法で汚れを取りご使用ください。

【ケース】

汚れを柔らかい布などで取り取るように軽く拭いてください。こすったりすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。薬品などは変色の原因となりますので使用しないでください。また回転ベゼル付きの商品はベゼルの下に汚れなどが付着してたり、機能が損なわれ

る場合がありますので、柔らかい歯ブラシなどで汚れを落とし、清潔にしておいてください。

【金属バンド】

石鹸水をつけた柔らかい歯ブラシなどで部分洗いしてください。汚れたままにしておきまると、腐食・サビの原因となります。

※バンドは指1本が入る程度の余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。

【皮革バンド】

水に濡れたり汗をかいた場合、すぐに乾いた柔らかい布で、こすらず吸い取るように軽く拭いてください。皮革バンドは自然素材のため摩耗や変形・変色・色落ちなどの経年劣化があります。また高温多湿になる場所での保管は避けてください。

【軟質プラスチックバンド】

水に濡れたり汗をかいた場合、乾いた柔らかい布で拭いてください。また汚れのひどい場合は、石鹸水または水で洗ってください。ポリウレタン素材は光による色褪せのほか、衣類などの

染料や汚れによる変色（色移り）が生じることがあります。色落ちする衣類やバッグなどとこすると、色がる場合がありますのでご注意ください。また使用期間により、材質が固くなり、折れたり・割れたりする場合があります。

◎液晶表示について

液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなることがあります。

◎点検のおすすめ

電池交換時または2～3年に1度の点検をおすすめします。電池の漏液・汗・水分の侵入の有無など、お買い上げ店にお申し付けください。点検の結果によっては、調整・修理を必要とする場合があります。

※定期点検時に防水性を保つためにお買い上げ店でご診断いただき、パッキン・ガラスなどの交換もご依頼ください。また、パネ棒の交換もおすすめします。

◎電池交換について

この時計の電池寿命は新しい正常な電池を組み込んだ場合、製品仕様の年数に応じ作動します。

※電池が切れたままでも長時間放置しますと漏液などで故障の原因となりますので、お早めに交換してください。

※電池は組み込みである専用電池をご指定ください。

※電池交換は専用の工具・技術などを必要としますので、お買い上げ店にお申し付けください。

※電池を組み込むときは極性を間違えずと発熱・破裂する場合がありますので正しく行ってください。

※取り出した電池は、幼児の手が届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

※取り出した電池は火の中に捨てないでください。破裂する場合があります。

※充電用の電池ではありませんので、絶対に充電しないでください。充電を行いますと発熱・破裂する場合がありますので行わないでください。

※お買い上げ時に組み込まれている電池はモニター用電池です。モニター用電池は時計の性能・機能を確保するための電池です。お買い上げ後製品仕様の年数に満たず電池の寿命が切れることがありますのでご了承ください。

※電池が消耗しますと、時計の狂いが目立ったり、表示が見えにくくなったり、消えたりします。

消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

操作方法

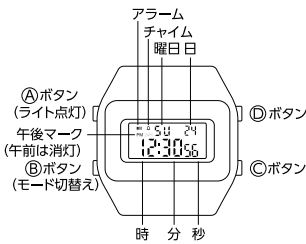
⑧ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切替わります。

時刻モード

通常時刻モード

●曜日の見方

SU:日 MO:月 TU:火 WE:水 TH:木 FR:金 SA:土

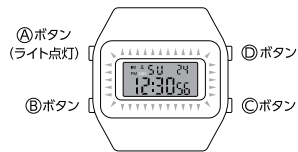


◎ライトについて

どのモードでも、(A)ボタンを押すとライトが約3秒間点灯し、暗いところでも表示を見ることができます。
※直射日光下ではライト点灯が見えにくくなります。

◎12/24時間制表示切替え

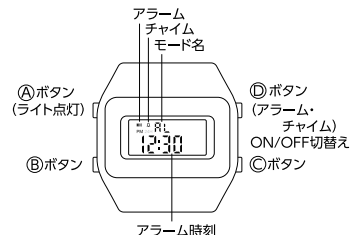
時刻モードのとき、(E)ボタンを押すごとに12時間制表示(午前/午後"PM")と24時間制表示"24H"とが替わります。



※各機能を使用した後に(E)ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。

アラームモード

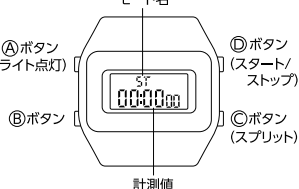
任意の時刻にアラームを鳴らすことや、毎正時(00分)にチャイムを鳴らすことができます。



ストップウォッチモード

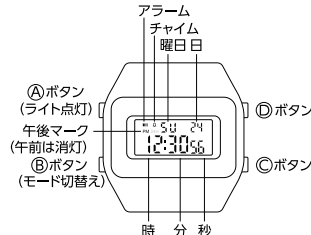
1/100秒単位で59分59.99秒(1時間計)まで計測できます。

※ストップウォッチを使用中に(B)ボタンを押して時刻モードなど他のモードにしても、その計測は継続されます。



時刻合わせモード

電池交換後などで時刻・日付が合っていないときは、以下の方法でセットしてください。

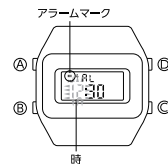


アラーム・チャイムの使い方

時刻モードのとき、(E)ボタンを1回押し、アラームモードに入ります。

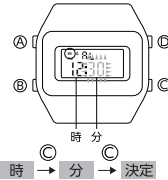
1. セット状態にする

アラームモードのとき、(C)ボタンを押します。
→「時」が点滅します。
※アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。



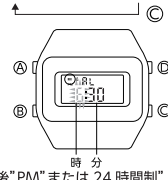
2. 時・分を合わせる

(C)ボタンを押してセット箇所を選びます。
→(C)ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



3. 点滅箇所をセットする

(E)ボタンを押します。
→(E)ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※(C)ボタンでセットしたい箇所を選び、(E)ボタンでセットを繰り返し合わせてください。



※「時」セットのとき午前/午後"PM"または24時間制"24H"にご注意ください。
※現在時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

4. セットを終了する

(E)ボタンを押します。
一時刻モードに戻り、セット完了です。
※点滅表示のまま1分すると、自動的に点滅が止まります。

●モニターアラーム

アラームモードで(C)ボタンを押し続けると電子ブザーが鳴ります。

●鳴っている電子音を止めるには

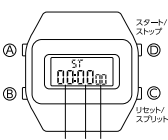
(B)◎(E)いずれかのボタンを押すと音が止まります。

ストップウォッチの使い方

時刻モードのとき、(E)ボタンを2回押し、ストップウォッチモードに入ります。

1. 計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、(C)ボタンを押します。
→(C)ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。
※計測値が1時間を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。



●計測中に(C)ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。("LAP"点灯)

●通常計測

スタート → (C) → ストップ → (C) → リセット

●スプリットタイム(途中経過時間)の計測

スタート → (C) → スプリット"LAP"点灯 → (C) → スプリット解除 → (C) → ストップ → (C) → リセット

●1・2着同時計測

スタート → (C) → 1着ゴール(1着タイム表示) → (C) → 2着ゴール → (C) → 2着タイム表示 → (C) → リセット

●アラーム・チャイムのON/OFF設定

アラームモードのとき、(E)ボタンを押すごとにアラームマークとチャイムマークが点灯/消灯を繰り返します。それぞれのマークが点灯しているときにONとなり、アラーム・チャイムが鳴ります。



●アラーム・チャイムの報知方法

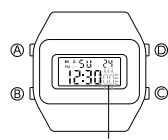
・アラームONのとき
→セットした時刻になると、約20秒間電子音が鳴ります。
・チャイムONのとき
→毎正時(00分)になると、"ピピピ"と電子音が鳴ります。

時刻・日付の合わせ方

時刻モードのとき、(E)ボタンを3回押し、時刻合わせモードに入ります。→"秒"が点滅します。

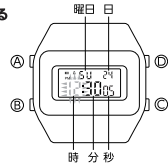
1. 秒合わせをする

時報に合わせて(D)ボタンを押します。
→100秒からスタートします。
※00~29秒のときは切り捨てられ、30~59秒のときは1分繰り上げて100秒となります。



2. 時刻・日付・曜日を合わせる

(C)ボタンを押してセット箇所を選びます。
→(C)ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



秒 → 時 → 分 → 月 → 日 → 曜日

3. 点滅箇所をセットする

(E)ボタンを押します。
→(E)ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※(C)ボタンでセットしたい箇所を選び、(E)ボタンでセットを繰り返し合わせてください。



4. セットを終了する

(E)ボタンを押します。
→点滅が止まり、セット完了です。
※点滅表示のまま1分すると、自動的に点滅が止まります。

